

「自動運転車デモンストレーション」・「ゆっくりカート乗車体験」アンケート結果

1. 実験目的

令和4年度に実施予定の実証実験の車両及びルートの検討や、地域住民に対して自動運転車両導入に向けた理解醸成を図るために、プレ走行実験を実施しました。

プレ走行実験は、自動運転技術の受容性や導入可能性を検証するための「自動運転車デモンストレーション」、令和4年度の実証実験で利用する車両や運行するルートの妥当性を検証するための「ゆっくりカート乗車体験」を実施しました。

2. 実験概要

自動運転車デモンストレーション 自動走行

「第3回スマートシティ推進フォーラム@田原小学校(10/16)」において、小学校グラウンドで「ゆっくりカート」の自動運転デモンストレーションを実施



自動で横断歩道手前で停止

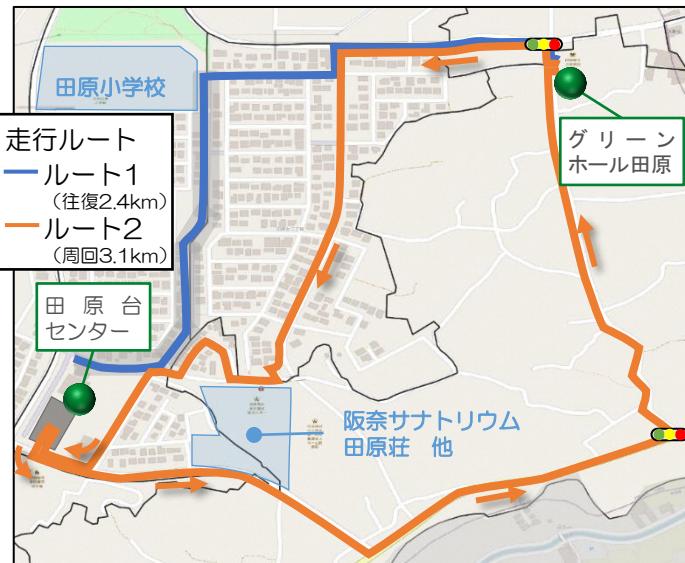


自動で駐車車両を回避

36人が体験

ゆっくりカート乗車体験 手動走行

・実験ルート



運行日程 | ルート1 10/17~10/23 | ルート2 10/24~10/31
 運行頻度 | 1便/1時間

・実験車両

ゆっくりカート(名古屋大学所有)
 電動ランドカー(ヤマハ発動機製)をベースに名古屋大学が開発したもので、誘導線方式ではない、公道を走行できる日本初の自動運転カート

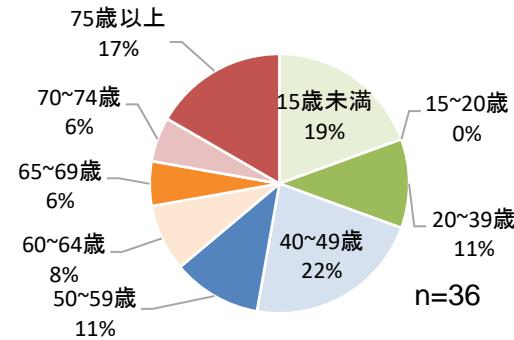


15日間で158人が体験
 ※アンケート回収数は142人

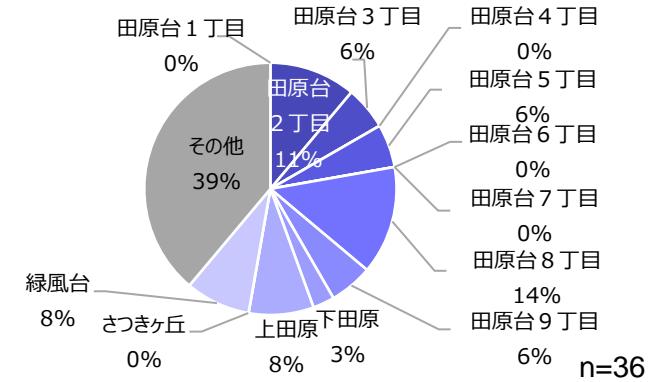
3. アンケート結果

自動運転車デモンストレーション 自動走行

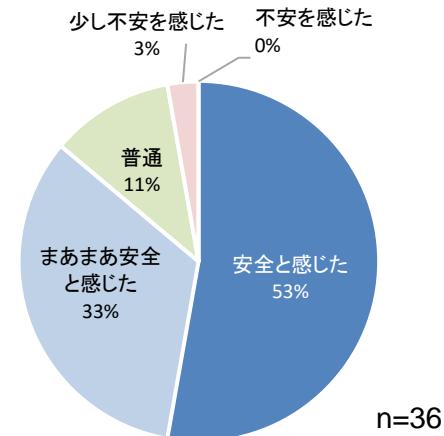
・年齢層



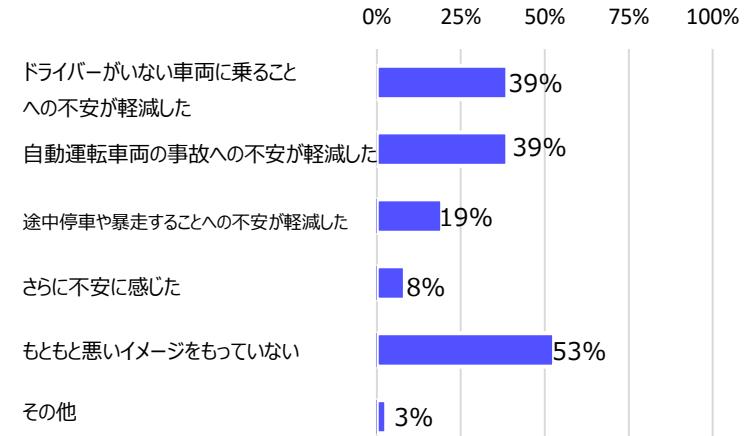
・居住地



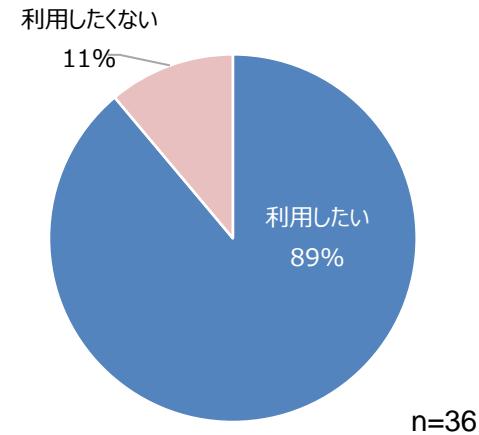
・乗車中の不安



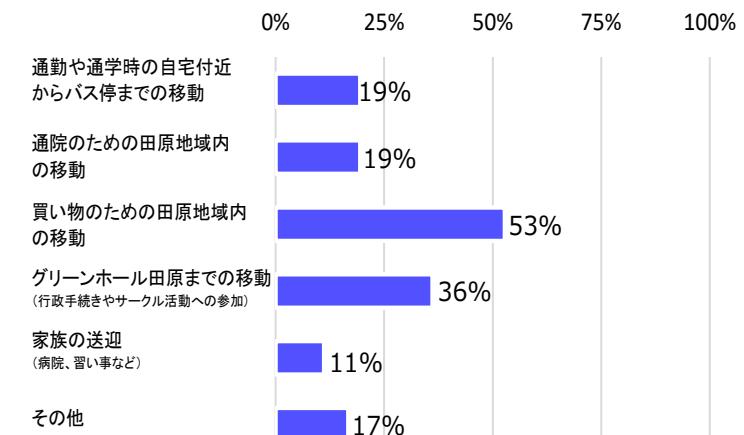
・自動運転に対するイメージ



・利用意向



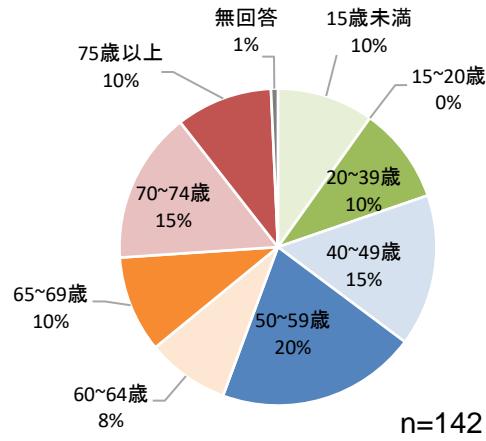
・利用したい場面



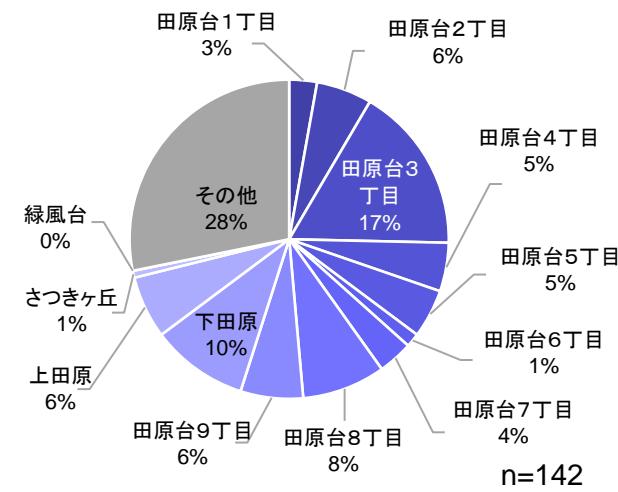
「自動運転車デモンストレーション」・「ゆっくりカート乗車体験」アンケート結果

ゆっくりカート乗車体験 手動走行

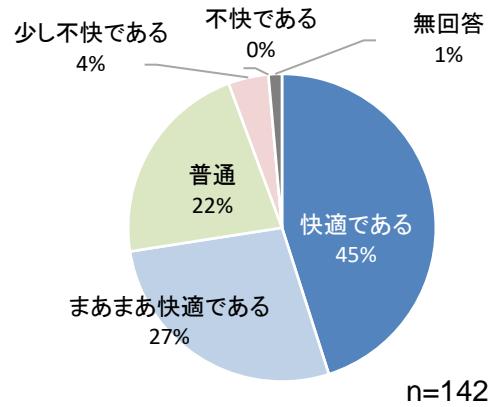
・年齢層



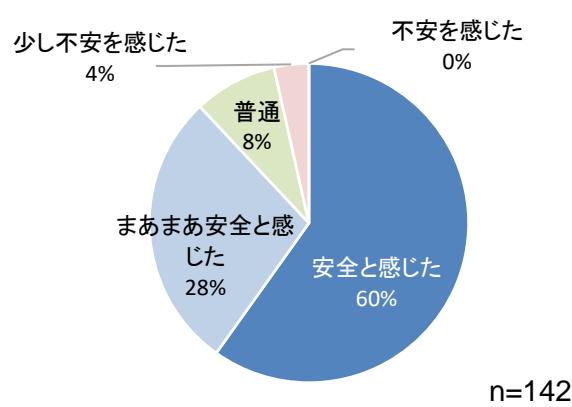
・居住地



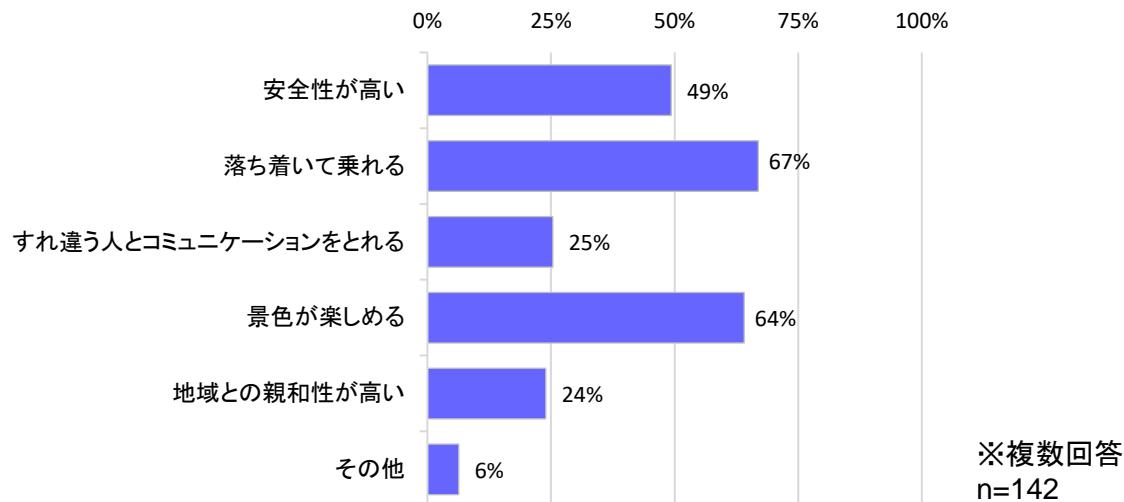
・車両の乗り心地



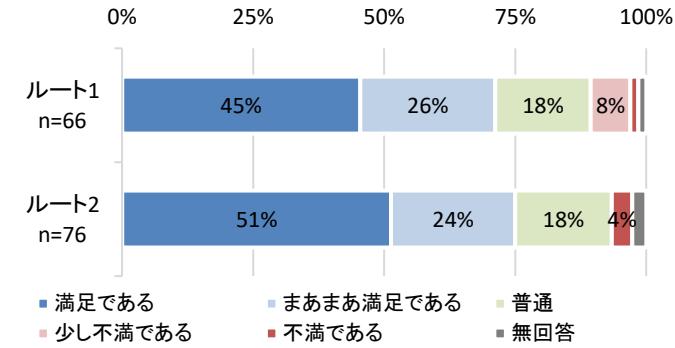
・乗車中の不安



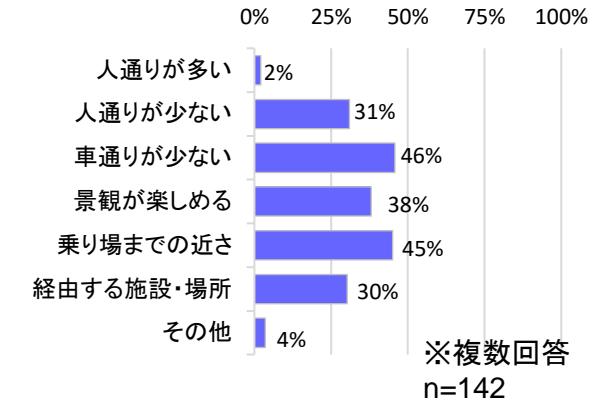
・ゆっくり走ることについての印象



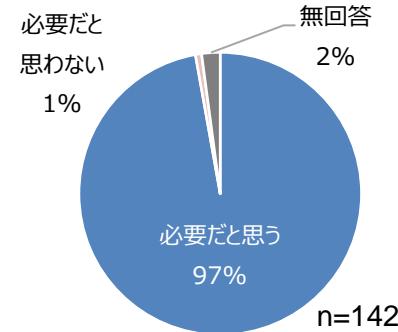
・運行ルートへの満足度



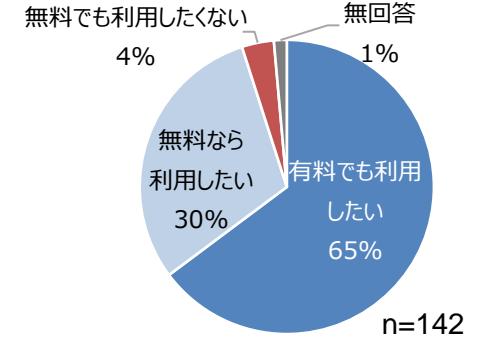
・運行ルートに重視する点



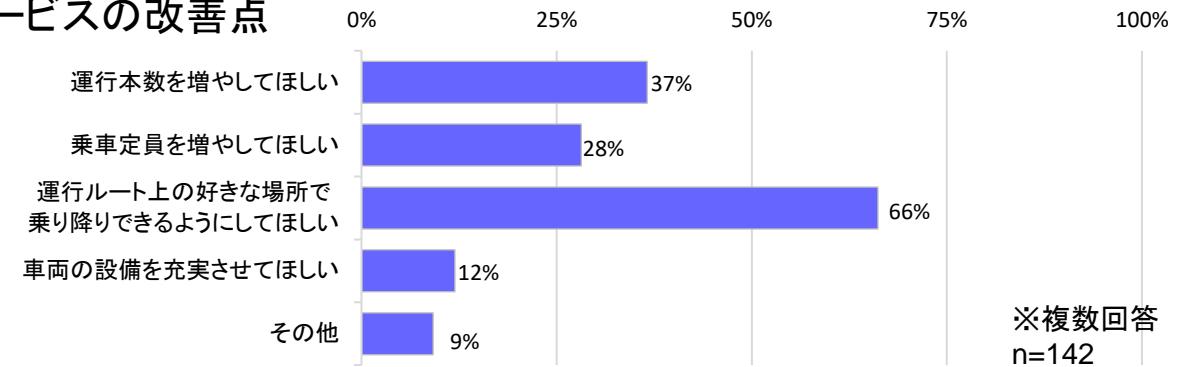
・サービスの必要性



・運賃



・サービスの改善点



・その他の意見や感想(一部)

- 景色がいい所(ルート1)を走っていただいたので気持ち良かったです。
- このゆっくりカートが実際に乗れるようになれば、なかなか外に出たくない、出るのがおっくうになりがちな方も利用し、外出する機会が増えるのではないかと感じました。
- ゆっくりのスピードだから乗りやすかったです。
- 買い物などの支援にも使うためには手荷物や買い物カートおけたら良いと思います。
- 段差の「ゆれ」が気になりました。
- 自動車から見て追い抜いていいのかわからない時がありました。